

日本社会福祉士会会長 山村 睦 氏 特別講演会

『東日本大震災と日本社会福祉士会の活動』

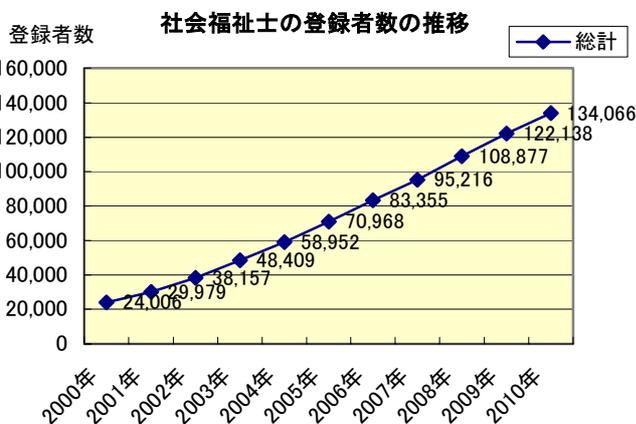
2012年8月26日(日) LEC 高田馬場本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は2012年8月26日(日)に、LEC高田馬場本校にて、日本社会福祉士会会長・山村睦氏をお招きし、「東日本大震災と日本社会福祉士会の活動」と題した特別講演会を開催いたします。

◆ 超高齢化時代でニーズが高まる資格の展望

社会福祉士は、1987年の「社会福祉士及び介護福祉士法」制定と同時に誕生した、精神的・身体的・経済的なハンディキャップのある人から相談を受け、日常生活がスムーズに営めるように援助を行ったり、困っていることが解決できるようにサポートをする社会福祉専門職の国家資格です。近年の社会福祉の需要増大や多様化に対応した介護保険制度や支援費制度の導入で、福祉に関する適切な相談援助を行う社会福祉士の需要は急増し、今後も幅広い分野での活躍が期待される有望な資格です。

現在、社会福祉士登録者数は13万人を超え、就職先においても、社会福祉施設や高齢者福祉施設、生活保護施設などが一般的でしたが、昨今では、シルバー産業を含む一般企業など多様化しつつあり、在宅サービスにおいても窓口的な役割を持つ人材としてなくてはならない存在です。



出所: 厚生労働省 社会福祉士の登録者数の推移

◆ ソーシャルワークを通じた被災地支援

日本社会福祉士会では、昨年3月11日に発生した東日本大震災直後から避難所、仮設住宅、被災住宅で生活している住民が少しでも元の生活に戻れるよう、復興に向けて、被災地の地域包括支援センターやボランティアセンターへの支援や生活相談を中心とした支援活動を行ってきました。本講演会では、日本社会福祉士会会長の山村氏に、震災から一年半が経過した今、日本社会福祉士会がどのようにソーシャルワーク機能を発揮させ支援活動を行ってきたのか、福祉業界の現状や求められる社会福祉士像についてお話いただきます。

◆ 講演会概要

タイトル	東日本大震災と日本社会福祉士会の活動	
講師	やまむら むつみ 山村 睦 氏 (日本社会福祉士会会長/社会福祉士) <略歴> 同志社大学文学部社会学科社会福祉専攻卒。文学士。 社会福祉法人天竜厚生会に34年間勤務。高齢者施設、障害者施設及び地域生活支援事業、老人保健施設、診療所等に関わり、ジェネラリストソーシャルワーカーとして事業運営、立ち上げ等に携わる。 2009年より日本社会福祉士会の会長として、社会福祉士の活動に尽力する。 [所属学会] 日本社会福祉士会、日本成年後見法学会	
開催日時	2012年8月26日(日) 14:00~16:00 ※質疑応答含む	
会場	LEC 高田馬場本校 【所在地】 東京都新宿区高田馬場 2-14-17 高田馬場宮田ビル 【交通】 JR 高田馬場駅早稲田口より徒歩5分、東京メトロ東西線・西武新宿線高田馬場駅6番出口より徒歩3分	
参加料	無料	
対象	社会福祉士資格にご関心のある方、社会福祉士を目指している方、社会福祉士業務に従事している方	

★詳細はこちら→ <http://www.lec-jp.com/shakaifukushi/pdf/vv1206113.pdf>

 本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL: 0570-064-464
 取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL: 03-5913-6220